

お客様との関係

文化貢献活動

音楽を通して広がる豊かで潤いのある社会を目指して、また、日本の音楽文化を育てるため、カワイは、さまざまな音楽活動や文化活動を行っています。人々の心に感動の輪を広げたい。カワイの願いは着実に実を結んでいます。

カワイ音楽振興会

カワイ音楽振興会は日本の音楽文化の向上をめざして、1963年に設立されました。「カワイコンサート」の開催をはじめ、海外著名演奏家や音楽教育家の招聘事業、国内一流音楽家のリサイタル・公開講座など多彩な催しを企画実施しています。

また、音楽を通して広がる豊かで潤いのある社会を目指し、さまざまな音楽活動や文化活動の支援を行なっています。

これからも、“Music for All”の理念のもと、様々な活動を通じてすべての人々に良質な音楽を提供してまいります。

多彩なコンサートや公開講座情報を掲載している「カワイ音楽振興会サイト」をご参照ください。

<http://kawai-kmf.com/>



カワイコンサート

1971年に日本中の人々に良い音楽をというポリシーのもとスタートしたカワイコンサートは、発足以来これまでに2230回をこえる公演を全国各地で行ってきました。国際的なピアニストから新進気鋭の若手演奏家まで多彩な演奏家を招いて、皆様に良い音楽との触れ合いを楽しんでいただいています。

このカワイコンサートの過去から直近の情報につきましては、カワイ音楽振興会サイトをご参照ください。



ヨーロッパ・カワイコンサート

1976年設立のカワイドイツランド GmbH を経て1979年に設立されたカワイヨーロッパ GmbH は、欧州におけるカワイの重要な拠点になっています。1990年にデュッセルドルフから北西方向25kmのクレフェルト市に移転して以来、1991年に始まったヨーロッパ・カワイコンサートはクレフェルト市「カンパスホール」で行われています。

これまでに220回以上のコンサートを開催しております。また、著名ピアニストを招聘してピアノマスタークラスを主催するなど、様々な文化事業を行ってきました。浜松市とクレフェルト市との文化交流においても支援を行っております。



ヨーロッパ・カワイコンサート（クレフェルト市 カンパスホール）



カワイ音楽振興会の支援活動

日本ショパン協会への支援

日本ショパン協会は、1960年8月、フレデリック・ショパン生誕150年を記念して設立されました。初代会長は高折宮次先生で、高折先生と交流のあった河合滋社長(当時)が名誉会長となり、事務局を河合楽器製作所内に設置して、その活動をスタートしました。

以後年に数回の演奏会や公開講座の例会、1980年以降5年毎のショパン国際ピアノコンクールへの参加者オーディション、2005年以降は5年毎に日本ショパンピアノコンクール、2010年以降毎年ショパン・フェスティバルin 表参道、などを開催。また、1974年以降、年間最も優れたショパン作品を演奏したピアニストに対し「日本ショパン協会賞」を贈呈するなど、ショパンとその芸術の普及のために活発な活動を行っています。

<http://chopin-society-japan.com/>



クロイツァー記念会への支援

クロイツァー記念会は、ドイツと日本で活躍したレオニード・クロイツァー教授の遺徳をしのぶ門下生および関係者により1962年3月、高折宮次氏を会長に設立されました。日本のピアノ音楽界発展のために尽くすという設立主旨に沿って諸事業を行っています。

1971年より、クロイツァー教授の日本楽界に対する功績を記念して「クロイツァー賞」を制定し、教授が生前教鞭をとった「東京芸術大学」、「国立音楽大学」、及びゆかりの深かった「武蔵野音楽大学」の各大学院ピアノ専攻修了生の中から、特に優れた成績をおさめた人に賞を贈呈しています。

またこの受賞者を対象とした「クロイツァー賞受賞者演奏会」を1976年より毎年開催するほか、ショパン=クロイツァー校訂版楽譜(音楽之友社刊)の出版に協力しております。(現在は、楽譜配信サイト『@ELISE(アット・エリーゼ)』よりダウンロード販売されています。)

<http://kawai-kmf.com/kreutzer/>



日本・ロシア音楽家協会への支援

1984年、日ソ音楽家協会の名で、当時のソ連作曲家同盟議長のティホン・フレンニコフ氏と初代運営委員長芥川也寸志氏の親交から、両国の音楽作品の交換演奏を中心とする音楽文化交流を目的に発足。その後、ソ連の崩壊により「日本・ロシア音楽家協会」と名称を変更。新生ロシアと旧ソ連邦諸国との新たな交流活動に入りました。ロシアとの文化交流コンサートを開催すると同時に、声楽・器楽のコンサートや公開レッスン、公開講座、シンポジウムなどを開催しています。

<http://japan-russia-sfm.net/>



日本シマノフスキ協会への支援

日本シマノフスキ協会は、1981年、カール・シマノフスキ生誕100年を記念して設立されました。

シマノフスキがポーランドを代表する作曲家としてショパンと並び称されるには、いくつかの理由がありますが、最大の理由は、彼の後期の作品がポーランドの山岳地帯の古い形の民謡をもとに傑作を生みだしたことによるものです。ポーランド人の民族性、土俗性が表現された深い味わいがあるシマノフスキ作品を日本国内に広める活動を行っています。オーディション形式のフレッシュ・コンサートや、例会としてコンサートや公開講座等を開催しています。

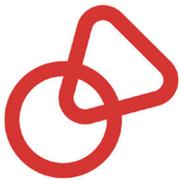
<http://kawai-kmf.com/szymanowski/>



人間の本来のあるべき姿、人間的豊かさの育みを第一に考える カワイの教育事業は各種教室事業や教育者育成事業を展開しています

教育事業

personality & harmony



丸い人、三角の人、いろんな人がいるから楽しい。
みんな同じだったら、きっと世の中はつまらない。

私らしさを大切にしたいから、
あなたらしさも大切にしたい。

一人ひとりに、それぞれの可能性。
丸い人はもっと丸く、三角の人はもっと三角に。

それがカワイ音楽教室。
わたしたちは音楽で個性を伸ばします。

カワイ音楽教室では、
「個」そしてその「表現」を大切にします

カワイ音楽教室では、子どもたちの興味の芽を大切に、素直に表現する感性を育てるため、音楽教室を中心にさまざまな教育活動を展開しています。

1956年(昭和31年)の創立以来「音楽を身につける過程で、個々の持つ様々な能力や可能性が見いだされ、発揮されること」「音楽を学ぶことでこそ得られる人格的なふくよかさや、奥深く幅広い豊かな人格形成を求めること」「技術的な進歩だけに偏らない、真に芸術的な感性と人間的魅力に溢れた新しい日本の文化人を育成すること」等を中心的目標として掲げ、日本中に音楽芸術を愛好する多くの豊かな人々を育ててまいりました。

近年では、東南アジアを中心とした新興国に対して、ピアノ音楽文化の普及を図るべく、直営教室や各地の代理店を通じた音楽教室の展開を図っています。

カワイ音楽教室

personality & harmony カワイ音楽教室

当社が運営するカワイ音楽教室は、音楽文化の普及を目指して1956年(昭和31年)に第1号教室を開設、以来60年にわたり、音楽教育を通じて多数の音楽愛好者を育成し、現在では日本全国に4,500を超える直営の教室を運営しています。レッスンコースは、1歳児を対象とした「クーちゃんランド」に始まり「おとなのミュージックスクール」まで、年齢やレベルに合わせて多彩なコースが設定されています。



カワイ英語教室

personality & harmony カワイ英語教室

カワイ英語教室は、長年にわたる教育現場における経験から独自に開発した「IMA方式」を採用し、音楽やリズム、全身を使ってのゲーム等による、発達した段階にあわせたレッスンや、様々なイベントを通して子どものたくましい想像力や感性を伸ばし、心と体で話せる英会話を習得していきます。子どもの豊かな想像力を刺激し、子ども自身が想像し、推理し、工夫して学んでいくカリキュラムを実践しています。

I M A方式： **I** magination 子供の豊かな想像力
M usic 英語の音楽性やリズム
A ction 全身を使って英語を表現

カワイミュージックスクール

personality & harmony KAWAI MUSIC SCHOOL

中高年の人々の生涯学習や余暇活動に対する関心が年々高まっています。カワイでは、こうした社会ニーズに対応し、ピアノ、フルート、バイオリン、ドラム、ボーカルなど、40種以上に及ぶ大人のための音楽教室を運営しています。いずれも自分の好きな曲をその人のレベルに合った内容で受講でき、またレッスンの回数や形式が選択できるなど、個性に合ったレッスンが受けられることから、多くの受講者を集めています。



カワイ絵画造形教室

personality & harmony カワイ絵画造形教室

カワイ絵画造形教室は、豊富な素材をふんだんに使ったさまざまな造形表現活動を通して、子どもたちが創造力や人間らしい心を育みながら「生きる力」を身につけていくことを目指しています。
「あそび」ながら「創造」する力、表現力が身につきます。

♪絵画造形教室の特長： 一人ひとりの発達
描きたくなる環境
「先生、あのね」の気持ち



長期的な安定成長を目指すための教育戦略

国内市場における高付加価値戦略

充実したカリキュラムと優れた指導によるピアノ生徒の拡大

国内では、営業体制を刷新し、教室・販売・アフターサービスを一体化した地域ユニット体制による営業活動を展開するとともに、中核都市への店舗戦略として大宮・横浜・広島の直営店舗をそれぞれ移転・リニューアルしました。

教育関連事業は、重点戦略であるピアノコースの拡大や、教室の新設、運営効率の改善など収益性を重視した活動をいたします。



学研教室とカワイ音楽教室・体育教室による新しい教室価値の創造

少子化や教育ニーズの中で、カワイは学研グループの各種教室事業の運営ノウハウ、教材・教育サービスの開発・販売力を提供し合い、より効率的かつ積極的な経営戦略を展開するために、カワイは学研グループとの間で、2015年(平成27年)2月末に「業務提携」を締結し、また2015年(平成27年)7月末に「資本提携」を締結しました。

それぞれの企業価値向上を図り、国内外を問わず教育サービス業界のさらなる発展と成長をして参ります。

「カワイ音楽教育システム」のフランチャイズ展開（シナジー効果）

KAWAI

音楽を楽しむことで、より高く、深く
多彩に表現するための心、技術を育む



Gakken

自ら興味や関心を持ち、
意欲的に学ぶ「真の学力」を育む

海外市場におけるエリア戦略

中国市場や新興国での音楽教育普及に向けた指導者の育成

海外においては、好調なデジタルピアノのさらなる拡販に取り組むとともに、新興国におけるピアノの普及価格帯モデルの販売拡大などの施策を進めてまいります。重要市場である中国においては、楽器販売・調律・音楽教育など事業の構築・拡大を統括する子会社を2016年(平成28年)5月に設立いたしました。

インドネシアなど新興国でのフランチャイズ方式による生徒拡大

学研グループとの協業による音楽教室の拡大と体育教室の海外展開

東南アジアの国々でも、学研との業務提携を生かした教室事業の価値向上、グローバル事業展開を中心に進めてまいります。



インドネシア音楽教室



タイ音楽教室



心とからだのハーモニーをモットーに全年齢層の健康づくりをサポートします

カワイ健康づくりシステム

少子高齢化・人口減少時代を迎え、健康づくりの重要性はますます高まっています。カワイ体育教室開設以来49年のキャリアを持つカワイならではのノウハウを生かし子どもから、大人、高齢者までそれぞれのステージに合わせた健康づくりをサポートしています。

【カワイ健康づくりシステム】



【カワイ体育教室が重要視する3つの要素】



【カワイ体育教室活動の様子】



上のQRコード又は下記URLからご覧いただけます。

<http://kawaihealth.jp/sports/qr/>

体育コース

子どもの遊びは、からだの面、こころの面、知的な面を育てるために大切なものです。しかし近年、遊びの中で知恵を出し合ったり、感情をぶつけ合う機会が減少していると言われる。カワイ体育教室はこのような子どもたちが、のびのびとからだを動かして遊ぶための環境づくりをサポートいたします。



スポーツコース

器械体操・新体操・サッカーなどスポーツの基礎を身につけるコースです。技術だけでなく、ルールを学び、人とのコミュニケーションを学べるコースで一人ひとりの能力や、からだの発達と発育を考慮した指導を行っています。



カワイネットシステム

ネットパル

体育教室と家庭をモバイルを使ってリアルタイムに結び「危機管理体制の充実」「運動の習慣化（生徒の日常の運動をサポート）」「家族の健康づくり」を実現します。



モバイルヘルスアップツール

携帯電話やパソコンの「双方向性機能」「情報処理機能」を使ってウォーキングや健康管理をサポートします。日常の健康づくりを支援しメタボリックシンドロームの改善に最適です。



介護予防事業の支援

厚生労働省の指針に沿って運動器の機能向上を支援します。介護予防運動指導員養成セミナーを行い、指導者の育成を行っています。介護保険法の改訂により多くの市町村で地域支援事業として介護予防への取り組みが強化されています。カワイは1次予防や2次予防を対象とした介護予防事業の支援をいたします。

カワイの認知症予防プログラム ～運動・音楽・脳げんき～





スポーツコミュニティ

カワイ体育教室はトップアスリートと交流する場を提供する「スポーツコミュニティ」を展開しています。カワイ体育教室では、全年齢の健康を考える『総合健康産業』として、子どもから大人・高齢者までさまざまなステージでの健康づくりに関わっています。これまでは、カワイ体育教室に参加する生徒を対象とした活動が中心でしたが、今後は多くの子どもたちにトップアスリートの生の声や演技を伝えることで運動への興味関心とスポーツへの参加意欲を高め、運動習慣を獲得して生涯スポーツへとつなげる活動を展開していきます。将来的には、公的な施設等にも活動の場を広げ、より多くの子どもたちがトップアスリートと接する機会がもてるよう展開していきます。



カワイ体育教室 スタッフ紹介

チーフアドバイザー 水鳥 寿思 さん

2004年アテネオリンピック体操男子団体総合金メダリストで、2012年5月に現役を引退し、カワイ体育教室のチーフアドバイザーに就任しました。各地区での講話や実技披露など、運動の楽しさを広めるとともに、幼児・児童の体力強化や大人の健康増進に向けた運動プログラムの監修にもあたっています。



カワイカップ

器械体操・新体操・サッカーの全国大会です。年に一度全国の仲間とコミュニケーションを図り、楽しくしかし真剣に子どもたちが自分の実力を試す場となっています。



新体操クラス

チーフインストラクター 川本 ゆかり さん

1992年バルセロナオリンピック出場。2009年よりカワイ体育教室の新体操クラスのチーフインストラクターとして、カリキュラム開発や指導者の育成を担当しています。スポーツコミュニティも担当しています。

